

芦屋市立あしや温泉の沿革及び、芦屋市立あしや温泉の設置及び管理に関する条例の廃止について

1 条例の廃止について

平素より市立あしや温泉をご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、本施設の設備の老朽化による設備更新の時期にあたり、今後のあり方の検討を進めてまいりました。令和8年6月5日議会に、議案「芦屋市立あしや温泉の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について」を提出し、同年6月30日に可決されました。

(1) 条例の提案理由

阪神・淡路大震災から30年が経過し、公衆衛生が向上し、及び増進していること並びに芦屋市立あしや温泉の現状及び今後のあり方の検討を踏まえ、当該施設を廃止するため、この条例を制定しようとするもの。

(2) 芦屋市立あしや温泉の廃止の理由

- ① 阪神・淡路大震災から30年を経過し、公衆衛生が向上し、及び増進しているため。
- ② 収支赤字が継続しており、老朽化している大型設備の更新に多額の費用を要することに加え、物価・人件費等の高騰から、今後も赤字が継続すると見込まれるため。
- ③ 市内の実利用者数は年間約900人と推計され、今後も大幅な利用者数の増加が見込めないため。
- ④ サウディング型市場調査の結果、民間事業者による源泉を活用した事業展開の可能性が複数案示されたため。

(3) 施行日

令和9年4月1日

2 施設概要

名称 : 芦屋市立あしや温泉（以下、「あしや温泉」）

所在地 : 芦屋市呉川町14番11号（地番：芦屋市呉川町70番5）

種類 : その他施設（温泉施設）／その他の公衆浴場（公衆浴場法）

構造 : 鉄筋コンクリート造平屋建

延床面積：469.42㎡（敷地面積：1,146.94㎡）

区域区分：市街化区域

用途地域：第二種中高層住居専用地域

建ぺい率：約41%

容積率 : 約41%

防火指定：指定区域（建築基準法第22条）

その他 : 防災情報マップの位置づけ

【土砂：なし、津波：0～0.3m、高潮：警戒レベル3、洪水：0.5～1.0m】

湧出量 : 1390／分

建設費 : 約210百万円

主要施設：温浴施設（浴室・個室）、脱衣室、ホール、受付、スタッフルーム、足湯、

給湯場（源泉スタンド）、駐車場（9 台分）、駐輪場、機械施設

温泉方式：源泉かけ流し

泉温：摂氏 42.5 度

泉質：ナトリウム－塩化物・炭酸水素塩泉、低張性、弱アルカリ性、高温泉、微淡濁黄色、無色、僅かな塩味、金気を有する

（※）震災により、本施設のケーシングパイプは、深度 6.4m 付近で屈曲している。

(1) 営業日・時間

《現行》

休館日 毎週火曜日・第 1・3 水曜日（祝日の場合は営業）・年末年始

営業時間 温泉 午後 2 時から午後 11 時（入館は午後 10 時 30 分まで）

足湯 午前 11 時から日没まで

源泉スタンド 午前 11 時から午後 11 時まで

《変遷》

年月	休館日	営業時間(温泉)
平成 7 年 12 月	毎週火曜日・第 1・3 水曜日・年始 1/1～1/3	午後 2 時から午後 10 時
平成 22 年 4 月	〃	午後 2 時から午後 11 時

(2) 利用料金

《現行》

大人(12 歳以上)380 円、中人 130 円、小人(6 歳未満)60 円

市内 65 歳以上 260 円、障害市内 大人 260 円・中人 80 円・小人 40 円

《変遷》

年月	大人 (市内)	中人 (市内)	小人 (市内)	シルバー (市内)	大人 (市内障)	中人 (市内障)	小人 (市内障)	大人 (市外)	中人 (市外)	小人 (市外)
平成7年10月	280	120	60	200	200	80	40	280	120	60
平成15年4月	340	130	60	240	240	80	40	340	130	60
平成17年7月	380	130	60	260	260	80	40	380	130	60
平成22年3月議会	大人410円・中人150円・小人60円への値上げを行う条例改正案を提案し、議会にて否決されました。 そのため、平成17年7月1日時点の料金と、令和8年現在も同額となっています。									

(3) 駐車場料金・割引

《現行》

30 分までごとに 100 円

【温浴施設利用者】30 分までごとに 100 円（最初の 90 分は無料）

【足湯利用者】30 分までごとに 100 円（最初の 30 分は無料）

【温泉施設利用の障がい者】無料（障がい者手帳の掲示が必要）

《変遷》

年月	駐車場料金・割引内容
平成 7 年 12 月	無料
平成 22 年 3 月	無料（30 分ごとに 100 円の改正案を提案したが、否決）
平成 26 年 4 月	30 分ごとに 100 円（90 分までは無料） ※平成 24 年 12 月議会に改正案を提案し可決。平成 25 年 4 月施行 ただし平成 25 年度は駐車場の改修工事のため利用実績なし

(4) 源泉スタンド

《現行》

無料（40 リットルまで）

《変遷》

年月	駐車場料金・割引内容
平成 7 年 12 月	無料
平成 22 年 3 月	無料（100／100 円の改正案を議会に提案したが、否決）

（付近見取図）



（施設外観）



（内観）



（足湯）



3 現在の指定管理者、指定管理期間及び指定管理料

(1) 指定管理者

株式会社オーエンス

(2) 指定管理期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

(3) 指定管理料

3,710万円(令和8年度)

4 芦屋市立あしや温泉の沿革

年月	内容	運営者
平成6年5月～ 同年11月	(仮称)保健福祉総合センター温泉 掘削工事	
平成7年1月	阪神淡路大震災発災 (営業開始延期) 市内3か所の公衆浴場の閉鎖	
平成7年12月	被災市民の利用及び公衆浴場の営業 開始	兵庫県公衆浴場業生活衛生同業組合 芦屋支部
平成11年10月	持ち帰り湯完成	
平成21年4月～ 平成22年3月	施設建替工事(一時閉館)	
平成22年4月～ 平成25年3月	リニューアルオープン 業務委託による運営	(株)大和研装社
平成25年4月～ 平成26年3月	業務委託による運営	(株)京伸
平成26年4月～ 平成29年3月	指定管理者による施設管理業務 (第1期)	(株)オーエンス
平成29年4月～ 令和4年3月	指定管理者による施設管理業務 (第2期)	(株)オーエンス
令和4年4月～ 令和9年3月	指定管理者による施設管理業務 (第3期)	(株)オーエンス

5 芦屋市立あしや温泉の現状について

(1) 利用者の状況

新型コロナウイルス感染症のまん延を境に、年間延べ利用人数は9万人台から6万人台へと減少し、現在は8万人台にまで回復したものの、今後も大幅な増加は見込めない。

アンケートから推計すると実利用者数は年間約1,500人であり、そのうち、市内の実利用者数は年間約900人である。

【表1】年間延べ利用者数の区分別構成割合(平成29年度以降)

利用者種別		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)
市 内	大 人	26,278	27.0	24,646	26.2	24,200	26.4	14,903	24.6	13,905	22.7
	中 人	1,329	1.4	1,239	1.3	1,067	1.2	426	0.7	612	1.0
	小 人	1,365	1.4	1,255	1.3	1,208	1.3	622	1.0	606	1.0
	シルバー	51,529	53.0	50,728	53.9	49,860	54.4	34,451	56.8	35,335	57.6
障がい者等	大 人	1,446	1.5	1,407	1.5	1,382	1.5	1,301	2.1	1,172	1.9
	中 人	8	0.0	26	0.0	8	0.0	4	0.0	4	0.0
	小 人	4	0.0	6	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.0
市 外	大 人	14,059	14.5	13,821	14.7	13,002	14.2	8,562	14.1	9,261	15.1
	中 人	607	0.6	519	0.6	597	0.7	193	0.3	235	0.4
	小 人	608	0.6	462	0.5	406	0.4	212	0.3	246	0.4
合 計		97,233	100.0	94,109	100.0	91,730	100.0	60,674	100.0	61,379	100.0

利用者種別		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)	延べ利用者数 (人)	構成比 (%)
市 内	大 人	20,051	25.2	19,355	25.7	22,519	26.8	23,730	27.7
	中 人	1,076	1.4	1,053	1.4	1,210	1.4	1,236	1.4
	小 人	921	1.2	869	1.2	776	0.9	780	0.9
	シルバー	40,957	51.4	38,076	50.5	40,611	48.3	40,491	47.3
障がい者等	大 人	1,592	2.0	1,777	2.4	1,924	2.3	1,578	1.8
	中 人	9	0.0	15	0.0	32	0.0	27	0.0
	小 人	6	0.0	19	0.0	5	0.0	10	0.0
市 外	大 人	14,248	17.9	13,417	17.8	16,106	19.2	16,568	19.4
	中 人	435	0.5	475	0.6	511	0.6	610	0.7
	小 人	368	0.5	312	0.4	382	0.5	494	0.6
合 計		79,663	100.0	75,368	100.0	84,076	100.0	85,524	100.0

※1 表中の「大人」は12歳以上、「中人」は6歳以上12歳未満、「小人」は6歳未満、「シルバー」は、65歳以上の利用者をいう。

※2 端数処理により、合計が100とならない場合がある。

(2) 収支の状況

あしや温泉の収支は、新型コロナウイルス感染症のまん延による利用者の減少に伴い、令和2年度は約1,900万円の支出超過となり、その後直近3か年では年間約1,200万円(令和5年度から令和7年度までの平均)の支出超過となっている。

この支出超過の状態は、利用者の減少や設備の維持、物価高騰等を見据えると、今後も続くものと推測される。

【表2】 芦屋市の収支状況(平成29年度以降) 単位(円)

項目 \ 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収 入 額	29,643,494	28,683,076	27,949,016	18,492,286	18,598,402
入 浴 料	29,472,420	28,506,440	27,773,480	18,343,050	18,456,570
駐 車 料	49,000	51,200	50,100	23,800	17,800
目 的 外 使 用 料	122,074	125,436	125,436	125,436	124,032
支 出 額	35,705,846	36,009,069	38,103,504	37,531,200	34,933,637
指 定 管 理 料	34,658,000	34,658,000	35,345,000	35,670,000	34,404,317
運 営 委 託 料					
そ の 他 委 託 料					
修 繕 費	895,320	671,760		299,200	
備 品 等 そ の 他	152,526	679,309	2,758,504	1,562,000	529,320
収 支 差 額	▲6,062,352	▲7,325,993	▲10,154,488	▲19,038,914	▲16,335,235

項目 \ 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入 額	24,523,522	23,240,832	26,198,986	26,720,476
入 浴 料	24,371,090	23,086,600	26,032,570	26,570,160
駐 車 料	28,400	30,200	43,200	27,100
目 的 外 使 用 料	124,032	124,032	123,216	123,216
支 出 額	36,583,500	38,785,590	37,569,900	37,100,000
指 定 管 理 料	36,017,000	36,017,000	36,896,000	37,100,000
運 営 委 託 料				
そ の 他 委 託 料				
修 繕 費	566,500			
備 品 等 そ の 他		2,768,590	673,900	
収 支 差 額	▲12,059,978	▲15,544,758	▲11,370,914	▲10,379,524

※ 本施設では、利用料金はそのまま市の収入となる。

(3) 施設の状況

あしや温泉は、竣工から 15 年以上が経過し、ボイラーや空調機等の大型設備の老朽化が進み、今後の安定した運営のためにも早期の改修が必要であり、少なくとも 8,030 万円の費用が見込まれる。

さらに、施設の長寿命化のため、建設から 60 年を迎えるまでこの施設を維持するためには、少なくとも 4 億 460 万円の費用が見込まれる。

【表 3】あしや温泉の今後の施設整備費(建設から 60 年後まで) 単位(千円)

年度	令和9年度	令和13年度	令和17年度	令和21年度	令和23年度	令和25年度	令和29年度	令和33年度
(西暦)	2027年	2031年	2035年	2039年	2041年	2043年	2047年	2051年
築後(年)	18年後	22年後	26年後	30年後	32年後	34年後	38年後	42年後
令和8年度基準	1年後	5年後	9年後	13年後	15年後	17年後	21年後	25年後
改修工事	80,300				(※2) 200,000			
その他(※3)	4,000	4,000	4,000	4,000		4,000	4,000	4,000
計	84,300	4,000	4,000	4,000	200,000	4,000	4,000	4,000

年度	令和37年度	令和38年度	令和41年度	令和45年度	令和49年度	令和51年度	合計
(西暦)	2055年	2056年	2059年	2063年	2067年	2069年	
築後(年)	46年後	47年後	50年後	54年後	58年後	60年後	
令和8年度基準	29年後	30年後	33年後	37年後	41年後	43年後	
改修工事		80,300					360,600
その他(※3)	4,000		4,000	4,000	4,000		44,000
計	4,000	80,300	4,000	4,000	4,000		404,600

※1 各費用は、令和 6 年度時点での物価水準で算出

※2 大規模改修の費用は、令和 9 年度に予定している小規模改修の単価を基に試算

※3 その他は、給湯設備として、深井戸モーターポンプ、揚湯管等の購入費及びこれらに付随する工事費を見込むもの

6 市民への周知・意見収集の実施について

(1) 芦屋市公共施設等総合管理計画改訂におけるパブリックコメント

募集期間:令和 7 年 12 月 15 日(月)から令和 8 年 1 月 23 日(金)まで

(2) あしや温泉意見箱

募集期間:令和 7 年 12 月 10 日(水)から令和 8 年 2 月 18 日(水)まで

(3) 芦屋市自治会連合会(理事会)説明会

開催日時:令和 8 年 3 月 16 日(月)午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで

(4) 住民説明会

ア 開催日時・場所

令和 8 年 5 月 2 日(土)午前 10 時から午前 11 時 45 分まで

保健福祉センター3 階多目的ホール

イ 説明会参加者人数 43 人

7 市民からの主な意見

- ・赤字運営は見直すべき。温泉事業にこだわらず、広く市民が利用できる施設にするべき。
- ・公衆衛生にとどまらず、地域コミュニティ形成の場として機能するなど、福祉的効果や需要があるため、存続すべき。
- ・利用料金の値上げやグッズ販売など、増収の工夫を行うべき。

8 あしや温泉の今後について

民間事業者に「源泉を活用した事業」の提案を求める予定としている。